



## 1月図書館企画

# BOOK OF THE YEAR 2022 TOP10

嬉しいときも、悲しいときも、いつもそばには本がある。

あなたは今年、どんな本と出会いましたか？

日本中の本好きの声を集めたブック・オブ・ザ・イヤー！ TOP10を紹介します。

### 1位『マスカレード・ゲーム』 東野圭吾著

連続で起きた不可解な3つの事件。動機は復讐か？  
新キャラクターも登場し更なる盛り上がりを見せる。

### 2位『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂冬馬著

「戦いたいのか、死にたいのか」ドイツ軍に母を殺害された直後、問われたセラフィマは狙撃兵となることを決意。女性だけの狙撃兵小隊の一員として前線へ向かう。

### 3位『汝、星のごとく』 凧良ゆう著

奔放な母親に振り回される転校生の権と、不安定な母を気遣う曉海。互いの孤独に触れ合った高校生二人が、惹かれ合い、大人になってすれ違い、別れ、それでも最後に下した決断は？

### 4位『ペッパーズ・ゴースト』 伊坂幸太郎著

飛沫感染で未来が見える国語教師。猫虐待を娯楽にする人々に復讐する二人組。不思議な現実と奇妙な作中作、二世界が同時進行する。

### 5位『赤と青とエスキース』 青山美智子著

留学中だけの期間限定の恋人。誠実に仕事に向き合う額職人。同姓を解消した51歳女性。一枚の絵画(エスキース)によってゆるやかに繋がり、最後は驚きに満ちた円環をなす。



### 6位『おいしいごはんが食べられますように』 高瀬隼子著

職場の微妙な人間関係を巧みに描き、読み手の心に揺さぶりをかける。



### 7位『方舟』 夕木春央著

謎解きの先に待ち受ける強烈な真相に話題沸騰。

誰か一人を犠牲にすれば脱出できる状況で、果たして正しい選択は存在するのか？



### 8位『小説すずめの戸締まり』 新海誠著

ある青年との出会いから、災いの元となる扉が各地にあることを知った鈴芽。17歳の少女は災いを防ぐため戸締りの旅へ出る。

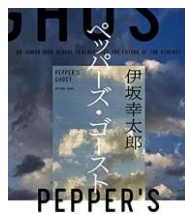
### 9位『#真相をお話しします』 結城真一郎著

ひね捻りを効かせた構成、張り巡らされた巧みな罠にすっぽり落ちる快感を堪能。



### 10位『N』 道尾秀介著

どこから順に読むかによって見える世界観が変わってくる。あなた自身がつくる720通りの物語。



## 長期貸し出しのお知らせ

12月19日(月)～1月10日(火)まで、図書館から本を5冊借りることができます。

冬季休業中に読む本をぜひ借りてください。

**冬季休業：12月26日(月)～1月9日(月)**

**冊数：2冊 → 5冊**

※今、借りている本を一度返却してください。



# BOOK OF THE YEAR 2022



小説ランキング 50 位に選出された中から、学校に蔵書している本を紹介しします。冬季休業中にぜひ、読んで見ませんか？



『香君（上下）』 上橋菜穂子著  
「香り」から紡ぎ出した新作ファンタジー。

『塞王の楯』 今村翔吾著  
至高の矛を作ろうとするライバルとの対決。

『宙ごはん』 町田そのこ著  
育ててくれた「ママ」と別れ、生みの母親



である花野と暮らすことになった宙。  
『その本は』 又吉直樹・ヨシタケシンスケ著  
年老いた王の望みは、「めずらしい本」についての話を聞くこと。



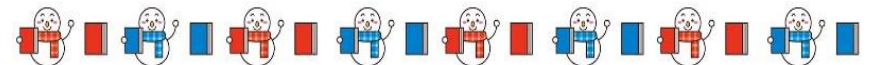
『爆弾』 呉勝浩著  
翻弄される警察は連続爆破事件を止められるか？  
『古本食堂』 原田ひ香著  
神保町の本屋を舞台に交流する人々を描いた本。



『残月記』 小田雅久に著  
月と異界をモチーフに緻密かつ圧倒的な筆力で構築されて中編集。



『闇祓』 辻村深月著  
闇ハラスメントをモチーフにした本格ホラーミステリ。  
『マイクロスパイ・アンサンブル』 伊坂幸太郎著  
楽曲をモチーフにした現代のおとぎ話。



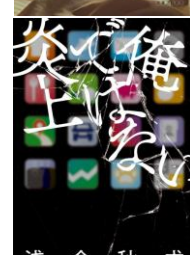
『夜の道標』 芦沢央著  
凄絶な闇を照らし出すミステリ。  
『くるまの娘』 宇佐見りん著  
全員が傷つき傷つけられる家族という牢獄を直視する。



『カレーの時間』 寺地はるな著  
味わい深い極上ホームドラマ。



『俺ではない炎上』 朝倉秋成著  
顔も名前も住所も晒され、孤立無援となった彼に救いはあるのか？



『夜が明ける』 西加奈子著  
現代日本の重苦さの正体に目を凝らす圧巻の長編。



『砂嵐に星屑』 一穂ミチ著  
テレビ局を舞台にそれぞれが抱える悩みと希望を描いた。

『ミシンと金魚』 永井ミミ著  
現役ケアマネジャーによる文学賞受賞作。

『死神と天使の円舞曲』 知念実希人著  
愛くるしいゴールデンレトリバーと黒猫の姿を借りて、人間の魂を救って来たレオとクロの物語。

『競争の番人』 新川帆立著  
公正な市場競争を守る、番人たるべき男女バディの物語。

『母の待つ里』 浅田次郎著  
心の奥底の郷愁が掘り起こされる物語。

『オオルリ流星群』 伊与原新著  
宇宙のロマンと迷える 40 代の心情が交錯する大人の青春小説。

『祈りのカルテ』 知念実希人著  
循環器内科諏訪が研修医時代の忘れがたい謎と思い出を振り返る、医療ミステリ。

※ぜひ、図書館へ

